# **GFU ●**(財)岐阜県産業経済振興センター **産経センター**



# 理事長就任のご挨拶

(財) 岐阜県産業経済振興センター 理事長 豊田 良則

このたび財団法人岐阜県産業経済振興センター理事長に就任いたしました豊田良則でございます。 全国的にみますと、戦後最長で続いておりました好景気は減速し、原油をはじめとする原材料の高騰や 急速な円高が経営を圧迫し始めています。

直近の当センターの景況調査における県内企業の景況感は「特に非製造業の売上高減少や採算の悪化を反映して、全体的に低下」となっており、こうした景気の先行き不透明の傾向は県内において一層顕著になっています。

こうしたなか、県内企業の皆様への総合的な支援をいっそう充実させるため体制を整備し、本年4月に、 従前の岐阜県産業デザインセンターを当センターに統合し、「モノづくりセンター」、「デザインセンター」、 「地域産業支援センター」及び「県人材チャレンジセンター」の4部門新体制といたしました。

岐阜県産業振興ビジョンに掲げられた本県産業の目指す姿である「モノづくり産業の振興」の実現に向け設置しました「モノづくりセンター」では、経営や技術、販売促進、金融、デザインなどの専門家であるコーディネーターを20名採用し、県内企業にお伺いして、企業支援情報を提供するとともに、現場の皆様の「声」をお聞きします。お聞きしましたご要望や課題などについては、解決に向けて、1件ずつ県の試験研究機関や大学などと幅広く連携し、きめ細かく対応してまいります。

また、デザイン力向上支援機能との連携を図るという観点から、(財)岐阜県産業デザインセンターの機能を引き継ぎ、新たに「デザインセンター」部門を立ち上げ、デザインを軸とする地場産業の新商品開発・販売促進支援と企業内人材の育成、アクティブ G「TAKUMI工房」の企画運営による地場産業製品やデザイン情報の発信を柱とする各種の事業活動を実施し、地場産業企業の再生・活性化を実践的に支援してまいります。

これまで以上に、多様で総合的な企業支援を県一体となって展開してまいりますので、岐阜県産業経済 振興センターへのご支援、ご鞭撻をお願いいたします。

「信頼されるセンター」として、ご期待に応えられるよう一生懸命頑張ります。

#### 岐阜県産業経済振興センターの新しい機能

モノづくりセンター	<ul> <li>・ワンストップ相談窓口、御用聞きによる企業の問題解決に向けた支援</li> <li>・県内各地で移動相談窓口の開設</li> <li>・経営、販売、技術などに関する専門家(アドバイザー)の派遣</li> <li>・異業種の連携や産学官の連携支援</li> <li>・ムダ取り(生産工程改善)の支援</li> <li>・各機関の支援情報の提供</li> </ul>
デザインセンター	・商品開発におけるデザイン面の支援 ・見本市への出展、販路開拓などの支援 ・地場産品の情報発信(JR 岐阜駅・アクティブ G「TAKUMI 工房」)

#### 目次

■ 理事長就任のご挨拶 ――――	— 1	■ 設備貸与(割賦・リース)・資金貸付制度のご案内 ―	— 7
■ アドバイザー派遣事業のご案内 ――――	<del></del> 2	■売りたし・買いたし	<del></del>
■ アドバイザーの募集	<del></del> 2	■海外ビジネス人材育成塾	— 8
■ 事業可能性調査事業のご案内 ―――――	— 3	■中国・アセアンビジネス個別相談会 ――――	8
■移動相談窓口開設のご案内	— 3	■景況調査結果	8
		■ 新連携支援事業出張相談会のご案内 ―――――	
■ デザインアドバイザー派遣事業のご案内 ――――	— 4	■ 岐阜県中小企業資金融資制度のご案内 ―――――	— 9
■ デザインセンター「TAKUMI 工房」のご案内 <i>─</i>	<del></del> 5	■ 賛助会員加入のご案内 ―――――	— 9
■ 下請駆け込み寺 開設	<del></del> 5	■産経センター 共通申込書	— 10
■ 受発注情報	<del></del> 6		

## アドバイザー派遣事業のご案内

#### ~経営、技術に関する専門家を派遣します~

中小企業における経営・技術や情報等に関する諸課題の解決のため、創業、経営、技術、販路開拓、財務、労務、IT、ISO、情報等の幅広い分野のアドバイザーを中小企業の求めに応じて派遣し、診断・助言を行います。

- ☆ 派遣費用の3分の2は、センターが負担します。企業負担額は、1日につき9,000円と交通費の3 分の1を加算した金額です。
- ☆ 1企業当たり一回の利用日数は、最大5日です。なお、必要に応じ、5日までの追加支援を受ける ことができます。
- ☆ 1企業に対し引き続き専門家を派遣する場合、 $2\pi$ 年度を限度とします。 ただし、 $2\pi$ 年度の支援日数の合計が20日を超えなかった場合には、20日から支援日数を差し引い た残りの日数の支援を受けることができます。
- ☆ 詳細については、<u>平成20年度アドバイザー派遣事業実施要領</u>(当センター ホームページ)をご覧下さい。

URL: http://www.gpc.pref.gifu.jp/sien/h20/youryou.html

☆ なお、ご不明な点は、当センターまでお気軽にご相談下さい。

問い合わせ先:モノづくりセンター 平工 電話(058)-277-1080 E-mail:sien@gpc.pref.gifu.jp

## がんばる企業を応援するアドバイザーの募集

~ 意欲と情熱に溢れたアドバイザーを募集しています~

#### ■応募資格

- ①中小企業診断・指導・育成に関して資格(中小企業診断士、技術士等)を有する者。
- ②企業等における専門的実務(販路開拓、生産管理、情報化等)に10年以上の経験を有する者。
- ③公職等で企業支援の経験を有する者
- ④その他当財団理事長が適当と認める者

#### ■謝金等

1日あたり27,000円の謝金と、支援企業先までの交通費を支給します。

#### ■提出書類

- ①平成20年度アドバイザー登録申請書 ②履歴書 ③専門分野登録票(①②③はセンター所定の様式)
- ④資格を有する場合は資格証の写し
- ※履歴書の<u>得意分野、指導実績</u>及び専門分野登録票の<u>自己 PR</u> については、派遣アドバイザーを選定する際の重要な判断項目ですので、詳細にご記入願います。

#### ■アドバイザー登録

- ①応募者については、審査の上アドバイザー名簿に登録されます。なお、登録の有効期限は平成21年3月31日までです。
- ②登録された内容(最終学歴、職歴は除く)は、当センターのホームページに掲載します。

#### ■送付先

アドバイザーとしての登録を希望される場合は、提出書類を整え、原則としてEメールにて送付してください。

詳細については、当センターホームページの「トピックス」の「平成20年度アドバイザーの募集要項」 をご覧ください。

http://www.gpc.pref.gifu.jp/sien/bosyu/index.html

問い合わせ先:モノづくりセンター

電話(058)277-1080 FAX(058)273-5961 E-mail: sien@gpc.pref.gifu.jp

## 事業可能性評価に挑戦しませんか?

#### 事業可能性評価に挑戦する中小企業を募集します

#### ■『事業可能性評価』とは?

事業可能性評価事業では、新規性のある製品、技術、経営革新等に取り組む中小企業者の事業プラン について、専門家からなる事業可能性評価委員会がその事業の有望性、技術の先端性・発展性等を総合 的に分析し、事業の実現可能性を A、B、C の三段階で評価します。事業可能性評価を受けた企業には、 継続的なアドバイスやフォローアップ等、評価の段階ごとに必要な支援を行います。

今年度は2回の事業可能性評価委員会を開催する予定です。

#### ■事業可能性評価で A 評価を受けた企業の声

- ○A 評価を受けたことにより、取引先の信用度が高まり、製品への受注が増えました。
- ○社員のモチベーションが向上し、社内に活気がうまれました。
- ○マスコミの報道により社会的に新技術が認知されつつあり、大手銀行、大手商社等から投資をしてい ただきました。
- ○A 評価企業間の異業種交流による情報入手ができました。

#### ■A 評価(事業可能性大)企業への支援策

A 評価企業は次のような支援を受けることができます。

- 「マーケティング・リサーチ事業」「ミニ経営会議事業」の対象企業
- ・岐阜県信用保証協会による特別保証
- 中小企業基盤整備機構主催「中小企業総合展」への優先的出展
- ・ 金融機関、マスコミへの積極的紹介
- モノづくりセンターによる積極的な事業支援
- ■申込方法:事業可能性評価を希望される方は「事業可能性評価申請書」をモノづくりセンターに 提出してください。

申請書は当センターホームページ内「センター申請書類」からダウンロードできます。

■申込締切:平成20年7月15日(火) ※第1回事業可能性評価委員会への申請分

問い合わせ先:モノづくりセンター 電話(058)277–1080 FAX(058)273-5961 E-mail:sien@gpc.pref.gifu.jp

## 県下10地域に移動相談窓口を開設!!





当センターでは、地域の利便性を更に高めるために、県内10地域に移動相談窓口を開設し、中小企業等 の多様な課題に対応するため、専門家集団が窓口相談を実施しています。

経営相談、技術支援、資金調達等のご相談がありましたら、お気軽にご利用下さい。

#### 相談窓口一覧

設置機関	住 所	電話	開催曜日	時間
羽島商工会議所	羽島市竹鼻町2635	058-392-9664	第1、3月曜日	13:00~16:00
大垣商工会議所(大垣市情報工房2階)	大垣市小野4-35-10	0584-75-7031	毎週木曜日	9:30~16:00
揖斐川町商工会	揖斐郡揖斐川町上南方165-1	0585-22-6185	第1水曜日(5月~9月)	9:30~16:00
大野町商工会	揖斐郡大野町黒野924-1	0585-32-0667	第1水曜日(10、12、2月)	9:30~16:00
池田町商工会	揖斐郡池田町六之井1480-1	0585-45-8000	第1水曜日(11、1、3月)	9:30~16:00
可児商工会議所	可児市広見1-5	0574-61-0011	第2水曜日	13:00~16:00
			第4水曜日	9:30~12:00
美濃加茂商工会議所	美濃加茂市太田本町1-1-20	0574-24-0118	第2水曜日	9:30~12:00
			第4水曜日	13:00~16:00
関商工会議所	関市本町2-1	0575-22-2266	第1、3金曜日	9:30~16:00
郡上市商工会	郡上市八幡町島谷130-1	0575-66-2311	第4月曜日	13:00~16:00
多治見商工会議所	多治見市新町1-23	0572-25-5000	第2、4火曜日	9:30~16:00
中津川商工会議所	中津川市かやの木町1-20	0573-65-2154	第1、3火曜日	9:30~16:00
下呂商工会	下呂市森801-10	0576-25-5522	第2、4金曜日	9:30~16:00
高山商工会議所	高山市天満町5-1	0577-32-0380	第3水曜日	13:00~16:00

※開催場所、開催日、開催時間に関しては、変更する場合がございますので、あらかじめ下記問い合わせ先までご確認願います。 ※祝日及びお盆(8月13~15日)、年末年始(12月26日~1月4日)は実施致しません。

#### 相談申込み

直接窓口へ来訪されるか、モノづくりセンター又は設置機関の商工会議所・商工会にて、受け付けています。 問い合わせ先:モノづくりセンター お客様担当

> 電話(058)277-1080 FAX(058)273-5961 E-mail: monodukuri@gpc.pref.gifu.jp

## 飛驒産業(株)が農商工連携88選に選ばれました!

#### ~デザインセンターの支援事業をきっかけとして~



農林水産、経済産業省は4月4日、地域経済の発展を図るため、農家や企業が手 を組んで新商品開発などに成功した事例集「農商工連携88選」を公表しました。全 国から応募があった240件の中から、審査委員会が売上高や独創性などを基準に88 件を選出しました。岐阜県からは「世界的デザイナー(※エンツォ・マーリ氏)と 新技術(※圧縮技術)の連携による国産材の新販売戦略」を実施した木工家具メー カーの飛驒産業(株)(高山市)ほか、食品2件が選ばれました。

デザインセンターでは、県内の地場産業企業を対象にデザインを付加価値とする オリジナル商品開発と販売促進を一体的に支援することで、企業・商品ブランドの 育成、産業活性化に取り組んでいます。当事業の一環として、デザイン先進国であ るイタリアプロダクトデザイン界の巨匠であるエンツォ・マーリ氏を客員教授とし

て起用し、平成15年度より、同氏による「デザインセミナー」と「企業個別訪問指導」を実施してきまし た。それがきっかけとなり、同氏と飛驒産業(株)との商品共同 開発に発展。この中で、材質が柔らかく節が目立つために、家具 には適さないとされてきた「杉素材」を使用した新ブランド 「HIDA」が誕生しました。日本独自素材である杉の活用は、森 林の生態系維持というメッセージも込められています。また、販 売促進のため東京表参道ヒルズ内に旗艦店も設置するなど、 「HIDA」は、今や世界市場から注目されており、企業ブランド の向上に繋がりました。

今回の選定は、より多くの農林水産業、商工業等の事業者の方々 の参考となるものと考えております。



東京表参道ヒルズ旗艦店「HIDA |

## デザインアドバイザー派遣事業のご案内

#### ~デザインに関する課題解決のお手伝いをします~

デザインセンターでは、県内企業が抱えているデザインに関する幅広い課題に対応するため、当センター に登録されているデザインアドバイザーを派遣して課題解決のお手伝いをいたします。是非ご活用くださ

#### ■アドバイス業務内容

- ・新商品のデザイン開発
- 既存商品のリニューアルデザイン
- 商品のデザイン評価
- 広告宣伝のデザイン開発(ロゴ、パッケージデザイン等)
- ・市場動向等デザイン情報の助言及び指導 等

#### ■活用条件

- ・岐阜県内に事業所を有し製造業を営む事業者
- •派遣日数上限10日

原則、予算範囲内で先着となります。

#### ■費

- 1 デザインアドバイザー派遣にかかる報償費用27,000円/日
- 2 デザインアドバイザーの派遣にかかる旅費(旅費については、当センターの規程にて算出されます) 上記1及び2の合計額の3分の1を負担いただきます。



電話(058)277-1081 FAX(058)277-1082 E-mail:oribe@gpc.pref.gifu.jp 事業詳細はホームページをご覧ください。http://www.oribe-dc.jp/



## デザインセンター「TAKUMI 工房」のご案内

優れた地場産業製品やデザインの情報発信拠点として、JR 岐阜駅に隣接する「アクティブ G」において、アンテナショップ「岐阜匠」を運営するとともに、ギャラリーを運営しています。

「岐阜匠」は、岐阜の県産品をセレクトしたショップとして、平成18年4月に複合的商業施設アクティブG3階TAKUMI工房にオープンしました。

「岐阜匠」は、優れた県産品を地元消費者はじめ、 JR 岐阜駅を利用する観光客に紹介しています。県産 品のうち陶磁器、和紙、刃物、木工、プラスチック、 繊維産業のジャンルの中から先進的でデザイン性に優 れた商品や県が誇る伝統的工芸品などを中心に展開し ています。



また、店頭で消費者の反応や生の声を収集し、「お客様の声」として定期的にメーカーに送付して、より良い商品開発の一助を担う活動を実施しています。

このほか、TAKUMI工房では、3つのギャラリーを運営しています。

デザイン等に優れた作品を幅広く紹介し、著名なアーティストの活動に触れる「デザインギャラリー」、 県民の自由な創作活動を発表する場としての「県民ギャラリー」、県内の作家や企業をはじめとした創作 活動や新商品発表の場としての「アートスタジオ」を運営しています。

■開館時間 10:00~19:00

■休 館 日 ・ 奇数月の第 3 火曜日(1 月は除く)

問い合わせ先 TAKUMI工房事業部

電話(058)269-3188 FAX(058)269-3575 E-mail: oribe2@active-g.co.jp

## 「下請かけこみ寺」を開設しました!(相談等は無料です)

「下請かけこみ寺」は、下請取引に関する苦情・紛争に関する相談窓口です。

この窓口は、国の中小企業支援策の一環として、各都道府県の中小企業支援機関に開設したもので、当センターでも、取引に関するさまざまな悩みについて、下請代金支払等遅延防止法(下請法)や中小企業の取引問題の専門家が、相談者に対し適切にアドバイスします。(秘密厳守)

また、取引に係る紛争を迅速に解決するため、裁判外紛争解決手続き(\*ADR)を用いて、全国の登録弁護士が中小企業の身近なところで調停手続き等を行います。

\*ADR:さまざまな紛争について裁判を起こすのではなく、当事者以外、第三者に関わってもらいながら解決を図るのが ADR です。

次のような場合には、簡単な申し立て手続きで、柔軟にスピーディーに対応します。

- 裁判だとお金も時間もかかりすぎるが、泣き寝入りはしたくない。
- ・相手と直接交渉していては解決しそうにない。
- 中立的な専門家にきちんと話を聞いてもらって解決したい。
- 信頼できる人を選んで解決をお願いしたい。

問い合わせ先:地域産業支援センター下請取引担当 大橋

電話(058)277-1092 FAX(058)277-1095 E-mail: kigyo@gpc.pref.gifu.jp

☆ホームページの「受発注あっせん情報」では、最新情報を提供しています。 http://www.gpc.pref.gifu.jp☆











発注 下記の企業から発注の申込がありますので、受注をご希望の方は下請取引担当まで申し出てください。

番号地区	発注品目	加工内容	必要な設備など	材質	数量	希望地域
146 中濃	自動車用ハーネス 加工	ワイヤーハーネスの切断加工、 片側端子圧着加工、両側端子圧 着加工	自動切断圧着機、端子打 機、アプリケーター		60000	岐阜•中濃• 東 濃
183 中濃	専用機部品	大物平面研磨加工.	平面研削盤、NC 平面研削盤	材質:アルミ ワークのサイズ:800×900 加工精度:2/100	話し合い	県 内
190 中濃	衣料全般(紳士· 婦人服)	裁断~縫製加工~仕上加工	裁断・縫製加工・仕上加 工設備一式	布帛・カットソー等	小ロット・ 100枚~500 枚以上	県 内
192 可茂	婦人服	裁断	裁断機 裁断台	ボア、キルト等		岐阜市周辺

受注 下記の企業から受注の申込がありますので、発注をご希望の方は下請取引担当まで申し出てください。

番号地区	資本金 従業員数	加工内容	受注余力機種・特記事項	主力生産品目
181 西濃	1,000万円 10人	射出成形	射出成形機<360T・410T・450T・480T> 【特徴】大物樹脂加工	工業部品•雑貨品等
206 東濃	個人 2 人	バフ研磨	両頭研磨機 【特徴】アルミ合金(ダイカスト等)希望	水道蛇口等
54 岐阜	個人 2 人	溶接加工	TIG 溶接機 交直 300P、MIG 溶接機 交流 350A、CO 2 溶接機 K250 【特徴】アルミ溶接を得意とする	アルミコンテナ、アルミイ ケール、生産ジグ部品等
177 中濃	1,000万円 28人	組立加工	ベルトコンベアー、電器組立工具一式 【特徴】パート主体の組立加工	ハーネス加工 (工作機械)、 給水栓組立等
174 岐阜	1,000万円 2人	MC 加工	MC (オークマ MC 5 VA) 1台、オートミラー1台、立フライス 2台、高速旋盤 (森精機 6 尺) 1台、ラジアルボール盤 1台、卓上ボール盤 2台 【特徴】短納期、小ロットに対応	産業機械部品、ロボット部 品、治工具
183 東濃	1,000万円 10人	金属、非鉄金属加工 樹脂•木工加工	CAD・CAM、CNC ルーター、五軸 CNC ルーター、マシニングセンター、 複合旋盤 【特徴】インドネシア工場有り、現地にて材料調達・加工可能	航空機部品、機械部品、機 械加工ライン電気部品
182 岐阜	300万円 2人	射出成形加工	射出成形機 120t	プラスチック製日用雑貨 (食卓用品)
178 中濃	350万円 4人	研磨加工	研磨自動機、ペーパー半自動機 【特徴】水栓部品を主体に真鍮の研磨が得意	水栓部品
185 中濃	1,000万円 6人	機械加工.	NC 旋盤7台、立マシニングセンター、立フライス盤、ベンチレース、単能盤、ボール盤、タッピングマシン 【特徴】NC 旋盤加工の数物希望	油圧機器部品
207 中濃	500万円 15人	薄物板金加工	全自動パネルベンダー、NC タレットパンチングプレス、プレスブレーキ6台、シャーリングマシン 2台、アルゴン溶接機、スポット溶接機、半自動溶接機 【特徴】板圧2.3mm以下で数物希望	台車、棚部品
184 西濃	1,000万円 16人	製 缶・配 管・溶 接・ 機械加工	加工必要設備一式	廃水処理装置の設計・製作 廃油再生装置の設計・製作
49 中濃	4,000万円 94人	板金溶接加工	レーザー加工機 2次元 2台、NC タレットパンチングプレス、プレスブレーキ 5台、シャーリングマシン、CAD 2次元 16台、CAD 3次元 5台 【特徴】アルミ、ステンレス、銅、鉄板加工で板圧1.6~6 mm まで可能	工作機械、ガス機器、車輌 部品
208 西濃	1,000万円 25人	プラストック組立・ 印刷加工	パッド印刷機、スクリーン印刷機、乾燥機、ベルトコンベアー、電動ドライバー等工具一式、トラック4t、トラック2t 【特徴】組立・加工・印刷の一貫生産。小ロットから大ロットまで対応。	電機部品等
205 中濃	30万円 6人	金型製作~射出成形 加工	射出成形機 80t~180t 4台、射出成形機 100t (ガラス繊維対応) 1台、立型射出成形機 40t 1台、3次元 CAD/CAM 1台、マシニングセンター1台、NC 放電加工機 1台、ワイヤーカット 1台、NC フライス盤 1台、平面研削盤 1台 【特徴】180t クラスまでの金型製作~プラスチック成形加工、一部インサート成形 (40t) 加工も対応:材質:ナイロン、PP、ABS等	自動車部品、電機部品、事 務機器部品、日用雑貨品
209 飛騨 南部	300万円 2人	電子回路設計・試作 等(ソフトウェア開発)	ソフトウェア等開発設備一式 【特徴】検査装置及び画像処理等ソフトの開発(C 及び C++)	受託開発ソフトウェア、 ハードウェア、省配線基板

※上記以外にも受・発注案件がきておりますので、お問い合わせください。また、すでにあっせん済になっ ている場合もありますので、ご了承ください。なお、センターの取引に関する紹介案件につきまして は、あっせんだけですので、書面交付など十分当事者間で話し合いくださるようお願いします。

問い合わせ先:地域産業支援センター 下請取引担当 電話(058)277-1092 E-mail:kigyo@gpc.pref.gifu.jp

## 設備投資を応援します! 産経センターの割賦・リース

~平成20年4月からリース料率を下げ、さらにご利用しやすくなりました~

制度名	設備貸与(①割賦、②リース)	資金貸付
内容	経営基盤の強化に必要な設備を、センターが商社・ メーカーから直接購入し、それをみなさんに貸与し ます。	
対象事業者 (従業員数)	・製造業、運輸業、建設業→従業員 ・商業、サービス業→従業員5人以	
貸与金額/貸付金額	100万円~6,000万円	50万円〜4,000万円 貸付金額は、対象設備に要する資金の1/ 2以内 県制度融資との併用可能
貸与(貸付)期間	①割 賦:7年以内(据置期間1年以内を含む) ②リース:3年~7年	7年以内(据置期間1年以内を含む)
料率/期間等	①割 賦:2.4% ②リース:3年 2.985% 4年 2.291% 5年 1.866% 6年 1.589% 7年 1.388%	無利息
連帯保証人	必要(ただし、申請額2,000万円以下の場合、申請 企業の役員等でも可)	第三者保証人が必要
担保	財務内容によって、不動産担保等の提供を求めるこ	とがあります。

- ◇センターの設備貸与・資金貸付には、次のメリットがあります。
  - \*借入後、元金の支払を最長1年間据置できます(リースを除く)。
  - \*少ない金利負担で利用できます。
  - \*取引銀行の与信とは別枠での借入のため、取引銀行の与信枠を維持したままでの資金調達が可能となります。
- ◇平成20年4月1日から受付しています。
- ◇申請書は、センターにあります。また、ホームページからダウンロードもできます。

URL: http://www.gpc.pref.gifu.jp/list/list.htm

他にも条件等がありますので、詳細につきましては下記までお問い合わせください。

パンフレット及び申請書の請求もお気軽にどうぞ。

問い合わせ先:地域産業支援センター 設備導入担当 電話(058)277-1091 E-mail:kigyo@gpc.pref.gifu.jp

# 売りをし!買いをし!

- 遊休設備の紹介・あっせん-

#### 売りをし!

整理 番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬 費用	台数
B-617	旧国鉄貨車		ワム80000	不明	応談		税別	買主	4台
B-619	末吉760型両頭研削盤自動 投入装置	㈱末吉製作所	SSDG-30BR	平成16年8月	応談	デジタル表示 2 軸 砥石軸 インバーダー 砥石 径760 スルー型	税別	買主	1台
B-622	ジョークラッシャー	三菱重工	KD-4232G	平成10年(未使用)	応談可		税別	買主	1台

#### 買いたし!

整理 番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬 費用	台数
A-618	バーコードラベルプリンタ	サトー	MDELE2700 2750 など	不問	応談		税別	応談	1

※商談等は当事者間で行っていただきます。また、取引に関する内容・トラブル等については、当センターは一切関与しませんのでご承知ください。

※最新情報はホームページから確認できます。 http://www.gpc.pref.gifu.jp/yukyu/list.asp

問い合わせ先:地域産業支援センター 設備導入担当 電話(058)277-1091

## ~第1回海外ピダネス人均情成型~ 「輸出入船積実務研修 (基礎編)」「受講者募集

海外ビジネスを担う人材育成のため、県内企業関係者を対象に海外取引に必要な実務やノウハウを勉強 していただく研修『海外ビジネス人材育成塾』を開催します。

第1回は「輸出入船積実務(基礎編)」と題し、海外取引に不可欠な"船積実務の基礎"を実務経験豊かな講師がわかりやすく講義します。

初心者の方、もう一度最初から船積実務を学びたい方に最適です。この機会に是非ご参加ください。

■開催日時:平成20年6月2日(月)、4日(水)、9日(月) 13:30~18:30(計15時間)

**■会 場**:県民ふれあい会館4階 404会議室

■研修内容:○貿易の形態、契約締結までの流れ ○建値条件、海上輸送、運賃、保険

○決済方法、L/C の読み方 ○輸出船積手順、船積書類、船腹予約、輸出通関

○輸入の流れ ○航空貨物輸送 ○外国為替 ○船積書類作成演習 等

■講 師:若宮鈴子氏(㈱ベルキャリエール講師) ■対 象:県内企業の方、県内にお住まいの方

**■定** 員:24名(先着順) **■費** 用:7,500円(テキスト代含む)

■申込方法:最終ページの共通申込書をご利用ください。(ホームページからも申し込めます)

問い合せ先:地域産業支援センター 海外取引担当 小島、高橋

電話(058)277-1097 E-mail: kaigai@gpc.pref.gifu.jp

# 中国。アセアンビジネス個別用設会

中国、アセアンの経済事情に精通した専門家を招き、輸出入取引、投資、技術提携等さまざまな海外ビジネスに関する相談に個別にアドバイスします。

中国、アセアンへのビジネス展開をご検討中の方、何かお困りの方、この機会を是非ご活用ください。

<中国ビジネス個別相談会>

■時期:平成20年5月29日(木) 会場:県民ふれあい会館4階 410会議室 アドバイザー:山田渉氏(中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー)

<アセアンビジネス個別相談会>

■時期:平成20年6月27日(金) 会場:県民ふれあい会館4階 408会議室

アドバイザー:中村大二郎氏(中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー)

■利用条件:県内中小企業の方

■定 員:各回3社(先着順)※1社あたりの相談時間は約80分です。(予約制)

■申込方法:最終ページの共通申込書をご利用ください。(ホームページからも申し込めます)

問い合せ先:地域産業支援センター 海外取引担当 小島、高橋

電話(058)277-1097 E-mail: kaigai@gpc.pref.gifu.jp

# 岐阜県の景況調査結果

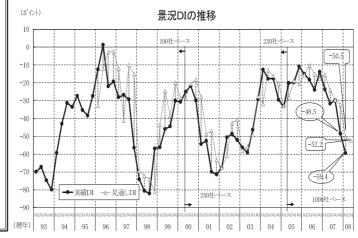
概況:景況感は、特に非製造業の売上高減少や採算の悪化を反映して、全体的に低下した。

#### 【2008年1-3月期実績】

- ○景況 DI は製造業、非製造業とも二期連続低下。
- 〇売上高 DI は五期連続で低下、輸出向け売上高 DI は二期ぶりに低下。
- ○生産量 DI は六期連続で低下、受注量 DI は横ばい の二期をはさみ三期連続で低下。
- 〇在庫量 DI は二期連続低下。
- ○製品販売価格 DI は四期ぶりに低下、原材料仕入価格 DI は二期ぶりに低下、採算 DI は二期連続低下。
- ○三期連続悪化した資金繰り DI、二期連続悪化した 借入れ難易感 DI。
- 〇設備投資実施 DI は横ばい、設備投資意欲 DI は五 期連続低下。
- 〇十七期連続で「不足超過」となった雇用 DI。

#### 【2008年4-6月期見通し】

○景況 DI は製造業、非製造業ともに前二期の反動を 予想している。



## 「新連携支援事業出張相談会」開催のお知らせ(無料)

当センターでは、独立行政法人中小企業基盤整備機構中部支部の新連携支援担当者を招き、「新連携支援事業出張相談会」を開催しています。

日時:毎月第3火曜日 10:00~17:00 (事前予約制) 会場:県民ふれあい会館 10階 産経センター内

「新連携支援事業」とは、分野の異なる様々な中小企業が「強み」を持ち寄って、大学や研究機関、NPOの協力を得ながら、1社では実現できなかった製品やサービスを開発・提供し、新たなビジネスモデルで市場を開拓しようというものです。

例えば、特定分野においては、大企業に負けない高い技術力やノウハウを持っているが、規模が小さいゆえに人材面、資金面等で様々な問題が発生し、市場化を図り、利益を上げることができない中小企業が多く見られます。このような状況を打破し、うまくビジネスに結びつけることをサポートするのが「新連携支援事業」です。

「今、検討しているビジネスプランは、新連携支援事業の対象になりそうか?」、「どのような要件をクリアすれば新連携支援事業にチャレンジできるか?」、「そもそも新連携事業とは何か?」等、興味がある、検討してみたいという方は、是非、ご利用ください。

問い合わせ・申し込み先:モノづくりセンター 林

電話(058)277-1088 FAX(058)277-5961 E-mail:monodukuri@gpc.pref.gifu.jp

# 平成20年度岐阜県中小企業資金融資制度のご案内

県内の中小企業者の皆さまに事業資金を円滑に調達していただくため「岐阜県中小企業資金融資制度(県制度融資)」を設けています。事業資金の借入れをご希望の際はぜひご検討ください。

~平成20年度の主な改正点~

- 1 産業活性化資金に「観光産業支援枠」を創設しました 観光事業者の資金調達の課題に対応した資金枠。
- 2 返済ゆったり資金に「地場産業支援枠」を創設しました

原油・原材料高騰の影響も受け、厳しい経営環境に置かれている地場産業の事業者を支援する資金枠。

3 経営合理化資金に「若者の U ターン促進枠」「障がい者の雇用拡大支援枠」「母子家庭の母の雇用拡 大支援枠」を創設しました

若者を惹き付ける「魅力ある職場づくり」を通じて、県外の学校に進学した若者の採用を積極的に進める中小企業者及び障がい者・母子家庭の母の雇用の確保に積極的に取り組む中小企業者の資金調達を支援する資金枠。

詳しくは、パンフレット「平成20年度岐阜県中小企業資金融資制度のご案内」をご覧ください。 パンフレットは、金融機関、(財) 岐阜県産業経済振興センター、県振興局等に備えております。

~融資のお申込み・ご相談は~

金融機関の県内店舗で受け付けています。手続き方法は金融機関所定です。

なお、お申込みに際しては金融機関及び県信用保証協会の審査があり、ご希望に添えない場合もあります。 問い合わせ先:岐阜県産業労働観光部 中小企業課 資金融資担当

電話(058)272-1111 内線3065-3066 http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11363/yuushi/index.htm

# 賛助会員加入のご案内

(財)岐阜県産業経済振興センターでは、県内の中小企業が元気になるように、お手伝いをしています。

私どもセンターの趣旨・活動に賛同していただける、賛助会員の募集を行っています。 一緒に元気な岐阜県づくりをめざしましょう。

- ○賛助会員の方々には次のような特典も用意しています。
  - 1. 情報検索サービス(企業情報、人材情報、文献・新聞記事情報など)の無償提供
  - 2. 図書・ビデオの貸出、送付サービス(郵送料無料)
  - 3. 講演会・研修会のご案内
  - 4. その他各種調査研究報告書や定期刊行物の無償配布等

<会費> 年度会費:5口以上(1口1万円)

問い合わせ先: 戦略企画本部 土岐 電話(058)277-1090 E-mail: keiei@gpc.pref.gifu.jp

#### 〈産経センター共通申込書〉

## 送付先:FAX(058)273-5961stal(058)277-1095

希望するイベント等項目に○印を記入してください。(複数可)

○印		イベント等				日時/	′会場	
	輸出入	、船積実務研修 (基礎編)	担当:地域産業支援センター 海外取引担当				6/4 <b>、</b> 6/9 1あい会館	
	中国と	ごジネス個別相談会	担当:地域産業支援センター 海外取引担当			20.5/29 県民ふれ		410会議室
	アセア	<b>ア</b> ンビジネス個別相談会	担当:地域産業支援センター 海外取引担当			20.6/27 県民ふれあい会館 408会議室		
企 業	き 名				業	種		
所 右	E地	(〒 − )						
氏	名				役	職		
電	話	( ) –		F A X	(	)	_	
E-m アド		・無料メールマガジンを(希望	する・希	望しない)(	)印を記	入してく	ださい。	
記入	由に \							

### - 産経センターメールマガジンをご利用ください(無料)―

- ・「産経センターニュース」の内容や国・県や関係団体などのお知らせを掲載したメールマガジンを月 2回配信しています。また、企業の受発注情報に特化した「受発注版」も配信しています。
- ・お申し込みは、当センターのホームページ(トップページ上段の「メールマガジン」)から登録を お願いします。

問い合わせ先: 戦略企画本部(広報担当) 花村 電話(058)277-1089

#### お申し込みいただいた個人情報は、目的以外に利用いたしません

# (II)

発 行

(財)岐阜県産業経済振興センター

電 話 (058) 277-1089

F A  $\times (058) 273-5961 / (058) 277-1095$ 

U R L http://www.gpc.pref.gifu.jp/

電子メール koho@gpc.pref.gifu.jp

〒500-8505 岐阜市薮田南5-14-53 県民ふれあい会館10階

この冊子は岐阜県からの補助金を受けています。